

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成30年3月8日 (2018.3.8)

【公開番号】特開2016-157006(P2016-157006A)

【公開日】平成28年9月1日 (2016.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-052

【出願番号】特願2015-35597(P2015-35597)

【国際特許分類】

G 0 3 G 9/08 (2006.01)

G 0 3 G 9/09 (2006.01)

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 9/08 3 6 5

G 0 3 G 9/08 3 6 1

G 0 3 G 9/08 3 8 1

G 0 3 G 9/08 3 8 4

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月19日 (2018.1.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

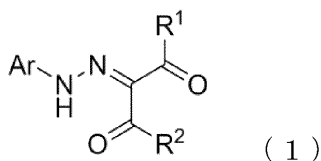
【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

前記顔料分散剤が、下記式 (1) で表される顔料吸着部位と、ポリマー部位と、を有する請求項 1 に記載のトナーの製造方法。



[式 (1) 中、 R^1 、 R^2 はそれぞれ独立して、置換若しくは無置換のアルキル基、置換若しくは無置換のフェニル基、 $-\text{OR}^3$ 基、又は $-\text{NR}^4\text{R}^5$ 基を表す。 $\text{R}^3 \sim \text{R}^5$ はそれぞれ独立して水素原子、置換若しくは無置換のアルキル基、置換若しくは無置換のフェニル基、又はアラルキル基を表す。 Ar は置換若しくは無置換のアリール基を表す。但し、 R^1 、 R^2 、及び Ar の少なくとも一つは置換基を有し、該置換基の少なくとも一つは連結基を介して前記ポリマー部位との結合部位を有する置換基である。]